

「笛とことばの あやなす響き」

雲龍の笛と中尾幸世の朗読



2006年7月9日(日)
午後1時半～3時

主催：森美術館
サポート：須田医院

(株)ジョイント

(須田医院と(株)ジョイントのサポートにより入場無料)

言葉する笛によせて

人と会話をするように自然界のあらゆるものとお話したくて
気持ちの感じるままに 指の動くままに 音を出したいと思ったのが始まりです。
時空間を越えて広がる世界を旅して いろいろなものをその場で感じ
その気持ちを音で表します。
すると ひとり静かに座っていた時には聞こえなかった何かが
笛の音とともに 聞こえてくるのです。

その何かを感じたい そのために わたくしは笛を吹きつけています。(雲龍)

中尾 幸世 :朗読

1974年、東京キッドブラザース公演「シティー」に出演。NHK-TV「夢の鳥少女」(芸術祭参加作品、作・演出佐々木昭一郎)(1974年)に主演。「四季・ユートピアノ」(エミー賞優秀賞、イタリア放送協会賞、テレビ大賞新人女優賞、他)(1980年)、「川の流れるはヴァイオリンの音」(1981年)、「アンダールシアの虹」(1983年)、「春・音の光」(1984年)の一連のNHK-TV作品にて、主人公のピアノ調律師A子を演じる。1984年より年2、3作、ラジオドラマに出演。「夜明けのショパン〜甦る天才ピアニスト田中希代子」(TBSラジオ、放送文化基金賞)(1989年)、「DQ」(NHK-FM、ギャラクシー賞)(1992年)他。1989年より朗読活動を始め。森美術館での朗読会は1996年秋より定期的に行ない、今回で19回目となる。多摩美術大学芸術学部卒業。

雲龍 :笛

1962年 大阪生まれ、長野県在住。
幼い頃より笛に親しみ、鞍馬山、出雲、吉野、富士山、高千穂ほか、さまざまな「場」で笛を吹く。横笛をはじめ土笛、木の葉の笛、コアガラスの笛、ネイティブアメリカンフルートなど数多くの笛を演奏する。信州高遠美術館「平山郁夫」展、ワタリウム美術館岡本太郎ほか出展の「大地の精神」展、横尾忠則&細野晴臣「アートパワー」展などで演奏。神社仏閣での演奏も多く、出雲大社、鹿島神宮、熱田神宮、松平東照宮ほか奉納演奏。伊勢・猿田彦神社本殿遷座巡行祭に参加。京都・清水寺。吉野山・金峯山寺。鎌倉・浄妙寺。尾道・浄土寺。高知・竹林寺ほか。信州・善光寺(玄証院)「一光三尊阿彌陀如来」開眼法要にて献笛。京都国際会議場にて第三回世界水フォーラム 国連開発計画(UNDP)及びユネスコ共催「水と教育」記念式典にて開会式、閉会式共に演奏する。鎌倉・市民アカデミア、ルーテル学院大学、星美学園短期大学、東京自由大学、ビジュアルアーツ専門学校にて講演も行っている。1997年からは細野晴臣with環太平洋モンゴロイドユニットのメンバーとしての活動も続けている。2004年、立川志の輔 落語と狂言が出逢う能舞台「満月の會」に一年間出演。世界遺産登録記念「森羅万唱」～紀伊山地からの祈り～ 紀伊山地の霊場と参詣道記念式典にて細野晴臣with環太平洋モンゴロイドユニットとして出演。熊野本宮大社旧社地(大斎原)石祠の前にて献笛。落語と狂言のコラボレーション「志の輔こらば能楽どーや」に出演。SKETCH SHOW(高橋幸宏+細野晴臣)+雲龍「杉本博司:時間の終わり」展 六本木ヒルズ森美術館、特設 能舞台にて演奏。「逸那 水のながれ光の如く」CDブック(詩:谷川俊太郎、音響デザイン&ミックス:細野晴臣)をラトルズから発売。
<http://www.shana-records.com/>



森美術館

0246-82-4612 〒979-0338 いわき市大久町大久字稲荷前2-2 (森美術館は、室内外共に禁煙です)

<http://www.joint-net.jp/moribi/moribi.htm> (森美術館の新しいホームページアドレス)

森美術館
NPO